

研究集会(事例発表)



大阪府立高等学校PTA
研究集会が開催されました。

令和2年2月7日(金)に、ホテルアウェイーナ大阪において標記研究集会の事例発表が行われました。当日は、177名の参加のもと、今年度も特定のテーマを設けずに、各単位PTAで取り組んでいる特色ある活動事例を発表していただきました。

各校の発表内容及び助言は次のとおりです。

**shape the future
「つながり」を創る
ーいくつになつても
仲間ができるつていいねー**

PTA会長 駒井 恭子

大阪府立牧野高等学校

されています。

[年間の主なPTA活動]

4月入学式、5月体育祭、6月牧高をもつと知りたい会、9月牧高祭、11月ピラティス教室、社会見学、12月餅つき大会

体育祭でのPTAのメ

インの活動が給水応援で

す。グラウンドの一角に

テントを設置し、本部と

実行委員の当番者が、先

生方と一緒に生徒たちに

冷たいスポーツドリンク

を提供しています。汗を

流れしながら給水テントに

駆け寄る生徒たちの清々

少人数での指導を行う

など勉学向上に強く取り

組んでおり、部活動も活

発です。また文化祭(牧

高祭)や体育祭なども大

きく盛り上がります。生

徒の自主性を重んじ、何

事にも活発で自由な校風

の学校です。学校紹介は

「訪問シリーズ」をご参

照ください。

はじめに
大阪府立牧野高等学校は、地元では通称「牧高(まきこう)」と呼び、京阪本線牧野駅から徒歩20分圏内にあります。多くの生徒がこの牧野駅周辺の駐輪場を利用し、自転車通学をしています。学校は、全H.R.教室への「電子黒板付プロジェクター」の設置をはじめ、校内トイレの様式化、屋内ファイ

照明のLED化を進めて

いきます。また2019年

より、利便性があり、経

済的によく、安全や防犯

の観点からも制服制を導

入しています。

少人数での指導を行う

など勉学向上に強く取り

組んでおり、部活動も活

発です。また文化祭(牧

高祭)や体育祭なども大

きく盛り上がります。生

徒の自主性を重んじ、何

事にも活発で自由な校風

の学校です。学校紹介は

「訪問シリーズ」をご参

照ください。

PTA組織
本部は会長、副会長、書記、会計、会計監査で構成。実行委員は各クラスより2名選出し、学年委員、教養委員、環境保健委員、広報委員で構成

ています。

PTAとして関われるこ

とに嬉しく感じるひとと

きです。PTAとして毎年、来校

者が出店しています。卒業生

は懐かしい母校での先生方との再会の場にもなります。

また喫茶ルームを出店しています。卒業生

は各委員会の活動内容を掲載した、手作りの新聞を

掲示しています。どの新聞も驚くほど素晴らしい

集まって話話し合いを

しています。PTAとして毎年、来校

者が出店しています。卒業生

は各委員会の活動内容を掲載した、手作りの新聞を

掲示しています。どの新聞も驚くほど素晴らしい

大阪府立高等学校PTA研

牧野高等学校、八尾北高等学校、東住吉高等学校の各校 P.T.A の工夫された活動についてすばらしい発表をしていただきました。それぞれの取組みは異なりますが、各 P.T.A の皆様が学校の教育活動に非常に高い関心をもたれていて、学校と P.T.A がともに子どもたちを育もうとする、その熱意が発表を通じてひしひしと

伝わってきました。牧野高校PTAの発表では、生徒たちが自ら主的に活動しようとすると、その頑張りを支援するため、PTA活動も自主的に取り組んでおられる様子がうかがえました。既存の委員会やPTA主催の行事を見直しつつ、「いくつになつてもながまができるっていいね」を合言葉に、できる限り多くの方々が関われる

ようPTA活動を工夫し、皆様が心から樂んでおられるように感じました。

基づく社会見学、人権教室や文化教室などの活動が盛り上がりつつあります。PTAが元気になる活動の場を積極的につくっておられるように感じました。

祭・文化祭などの学校行事はもちろんのこと、チャリティーマラソンに至るまで幅広く関わり、生徒に寄り添いつつ、PTA同士のつながりを深める取組みが各委員会活動の中で行われて、いるように感じました。さて、PTA活動を進めるにあたって2つの大きな目的があると言われています。

「子どものすこやかな成長のため」というの

が大前提ですが、「学校と一緒にになって、子どもたちの教育環境をより良くしていく活動を行うこと」と「保護者・教職員という立場の異なる両者が、同じ士俵での協働を通して互いに学びあうこと」の2つです。

るともに、生徒のために必要と思われる活動であること」「将来の展望を持った取組みであること」「より多くの会員が関わること」の3つです。

学校・家庭・地域のつなぎ役として、保護者と教職員が「生徒のために役立つこと」を考える組織として、そして、学校に対する最大の理解者・協力者として、それぞれのPTAの特徴を生かして活動を進めていただくことに大きな期待をしております。これからも子どもたちの健やかな成長をめざし、ご協力いただきますようお願いいたします。

助言

地域教育振興課 首席社会教育主事

池嶋 伸晃

◇八尾北高校	P T A 会長	駒井 恭子 氏
◇東住吉高校	P T A 会長	日笠 賢先生
校 長	岡本 小西 昌子 氏	
P T A副会長	泰弘	
校 長	望月 陽子 氏	
	松村 智子 氏	
	萩原美由紀 先生	
	先生	
◆大阪府教育委員会		
市町村教育室地域教育振興課		
首席社会教育主事		
池嶋 伸晃 氏		

わえる無農薬野菜を賞味しました。・文化祭（10月）模擬店でお揃いのピンクのボロシャツを着て、「チヂミボール」を販売しました。商品を入れる袋には、八尾北高校のゆるキャラ「ペーナイー」

・人権研修（12月）手話
講座

ができるまでにレベルアップしました。

育てることを、家庭中心とした日常生活の習慣に取り入れ、実践すること。『幼児の頃から、足に合う靴を正しく履いて、足の機能を育てれば、偏平足などの足のトラブルを防げるそうです。足のトラブルは全身の不調

にも影響する恐いもので、大人も日常生活を直すことで改善もあり得るということでした。
・PTA新聞発行（年3回）

と（T）楽しく（A）
まるう！」です。無理
しないで気楽に集まつ
P T A活動をすること
基本になつています。和
あいあいと互いに交流
深め、子供たちのため
り良い教育環境を作る
とをいつも願つています



